

令和元年第11回海津市教育委員会議事録

令和元年10月7日（月）午後1時30分より第11回海津市教育委員会が海津市役所 西館2階 2-3会議室に招集され、会議を開催した。

会議の次第は次のとおりである。

1 本日の協議事項

(1) 議事録の承認

(2) 教育長の報告

(3) 継続協議事項

議案第70号 海津市教育委員会点検評価報告書について

議案第86号 （平成28年）海津市内の園・小中学校の適正配置について

(4) 追加日程

議案第87号 令和2年度海津市立小中学校の入学式の日程について

議案第88号 令和2年度海津市立認定こども園の入園式の日程について

2 その他

(1) 教育委員会後援事業9月申請分について

(2) 海津市教育委員会研修について

3 本日の会議に出席した教育長及び教育委員は次のとおりである。

中 野 昇 ・ 伊 藤 亮 一 ・ 森 圭 子 ・ 大 橋 利 ・
大 津 由 佳

4 本日の会議に出席依頼した者は次のとおりである。

岐阜大学名誉教授 岩 田 恵 司

5 本日の会議に欠席した委員は次のとおりである。

な し

6 本日の会議に説明者として出席した者は次のとおりである。

事務局長 伊 藤 一 人

教育総務課長 大 橋 隆 幸 学校教育課長 森 島 利 明

こども課長 渡 辺 昌 代

社会教育課長兼図書館長兼歴史民俗資料館長 大 倉 光 好

スポーツ課長 金 森 健 吉

学校給食センター所長 伊 藤 明

7 本日の会議に書記として出席した者は次のとおりである。

教育総務課係長 池 戸 ゆ り

発言者	内 容
教育長	令和元年第 11 回海津市教育委員会の開催を午後 1 時 30 分に宣言します。 継続協議事項 議案第 70 号 海津市教育委員会点検評価報告書について、本日は、岐阜大学名誉教授の岩田先生にお越しいただいておりますので、最初に進めていきたいと思います。 岩田先生、一言お願いします。
岩田名誉教授	こんにちは。学校を取り巻くいろいろなことについて、憂鬱な話題が多すぎて、明るい話題が少ないと思っています。学校現場は元気が必要であるのに、元気を削ぐような話ばかりです。 岐阜市でいじめと見られる自殺があったり、その処理についても不備があったのではないかとこの感想を持っています。 神戸市ではベテランの教員が、新人いじめをしているといった事案がありました。当該学校の校長先生は、「指導したからよかったと思った」と。教員研修とかそういう範疇に収まらないことです。 今、教員採用試験の在り方が問われているのではないかと思います。倍率がどんどん下がってきて、その理由は、人気がないからです。給料の面からいうと教員という職種は、一般行政職に比べて優遇されているのだから社会的責任も重い。ネガティブな情報だけがどんどんマスコミを介して高校生、大学生、一般に回ってきて、魅力ある職場に映らないから志願者が少ないのです。こういう状況が今も続いているのではないかと思います。 今日は、点検評価報告書を事前に見させていただいたので、いくつかお話しさせていただきますので、よろしくお願いします。
教育長	ありがとうございました。岩田先生から目を通していただいた点検評価報告書について、ご意見・ご指導をいただきますのでよろしくお願いします。
岩田名誉教授	点検評価報告書の各項目について、内部評価が A のところは説明はいらないのですが、B と C については、「こういうことがあるから A ではなくて B です」という説明をいただけたらと思います。 基本目標でも、単年度評価の項目と長期目標に対する達成評価と両方あると思いますので、その辺りも説明をお願いします。
教育長	最初に 13 ページ 学校教育の充実について学校教育課お願いします。

発言者	内 容
学校教育課長	概ね目標を達成できたということでBにしました。I C Tの利用、タブレットを用いた学習について、今後、学校とともに検討していくことが多いと考えました。 一人一人に合わせた教育についても、今後改善できることがあると考えました。
岩田名誉教授	I C T環境についてこだわりがありすぎるのではと思います。教科によっては必要ですが、算数・数学等では必要ないし、使うと却ってマイナスになる教科もあります。教科によって適切に使うことが大事で、現状でも適切に使っていると思います。完璧に揃わないといけないことはないので、Aでいいのではと思います。 教育委員さんどうでしょうか。
伊藤委員	Aでいいと思います。
教育長	では、先ほど岩田先生が言われた通り、課題の5番のI C T環境の整備は表現を「教科の特性に応じた適切な活用を計画し、使用する」と言った内容に修正すると思います。 続きまして、15ページ 教育設備の充実について教育総務課お願いします。
教育総務課長	昨年度も岩田先生からお尋ねがありましたが、学校設備の充実には上限がありません。限られた予算との関連もあることから全てできたというわけではなくBとしました。
岩田名誉教授	了解しました。
教育長	続きまして、16ページ 豊かな心の育成について学校教育課お願いします。
学校教育課長	新学習指導要領の先取りで実施していますが、授業の方法等を変更してやっているものもありますが、従前たる授業の進め方の場合もあり、概ね目標が達成できたという意味でBとしました。
岩田名誉教授	道徳自体が教科として無理なところもあります。道徳はすべての教育活動を通して充実するものであって、教科で道徳をとという点は難しいため、その結果がBとなったということだと思います。
教育長	続きまして、17ページ 教職員の資質の向上について学校教育課お願いします。
学校教育課長	現状、様々なことを進めており、特に不祥事も出ていないため、Bとしました。

発言者	内 容
岩田名誉教授	現状でできる最大限のことができているのであればAでいいです。切りがないことは、できていないからと言ってBとする必要はありません。やれることをやって不祥事もないのであれば、Aでいいと思います。
教育長	では、Aに修正します。 続きまして、20ページ 中学校の適正配置について教育総務課をお願いします。
教育総務課長	南濃中学校の統合後の跡地について検討してきましたが、成果がなかったためCとしました。
岩田名誉教授	中学校の新設統合を達成したのであれば、成果は上げていると言えます。
教育総務課長	昨年度に行った跡地の利用について事務を行い、成果がなかったと判断しました。
岩田名誉教授	中長期計画の部分で達成できているのであれば、単年度として目標が達成できていなくても、Bで良いです。なぜBかと聞かれたら、目標である適正配置の推進はすでに実施できたが、跡地の問題が未解決であるから、今年度はBと説明すればいい。
教育長	では、Bに変更します。 続きまして、21ページ 生涯学習環境の充実について社会教育課をお願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	生涯学習施設の整備が完全にはできなかったということでBとしました。
岩田名誉教授	それは教育委員会の責任ですか。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	予算等も影響しているためです。
岩田名誉教授	この事業もやりきれない部分があると思います。施設についてどうにもならなかったということならBで良いが、生涯学習の活動がやれなかったのがBというのであればそこまで謙虚になる必要はないです。 予算要求をしたが、要求が通らず施設整備ができなかったという場合、予算を付けるのは教育委員会ではないため、その場合に責任を取る必要がないと思います。

発言者	内 容
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	生涯学習のニーズ等に対しては、できる範囲で行っています。
岩田名誉教授	生涯学習について教育委員会で実施するのは、企画・実施であり、実行したときの参加者数までは気にすることはないと思います。社会教育の目的に従って教育委員会が実施することであれば、参加者が少なくても必要なことはやっていることになります。 海津市として必要なことを企画・実施してこれだけが参加したということでもいいと思います。 参加者が一桁だったので来年からやめるといったことはよろしくないと思います。
教育長	住民ニーズとの乖離があって人数が少ないこともあるので、企画に対して人数が少ない場合は、その点を考慮してBと評価したのではないですか。
岩田名誉教授	生涯学習は、住民の希望によって実施するものと、住民の希望の有無にかかわらず市としてやるべきものとして企画するものという2種類があります。 住民の希望が多いとして企画したのに少なかった場合は反省が必要で、市としてやるべきとして企画したものに参加者が少ない場合は何の憂いもなくAにすればいいです。 教育長さんの言われたように住民の希望の読み間違いという面があるのであれば、Bでいいと考えます。
伊藤委員	Bでいいと思います。
教育長	では、Bとします。 続きまして、23ページ 多様な学習機会の提供について社会教育課お願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	課題に上げました、子どもの講座をサークルに移行することができなかったことからBとしました。
岩田名誉教授	生涯教育はそういう側面があって、思い通りにいかないことは、重々承知しています。
教育長	では、Bのままでいきます。 続きまして、25ページ 新たな学習活動への支援について社会教育課お願いします。

発言者	内 容
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	施策の新たな学習活動への支援ということですが、新たな活動ができず、従前の活動を充実したことに留まったので、Bにしました。
岩田名誉教授	わかりました。新たなことが若干不十分だったということですね
教育長	続きまして、26ページ 地域で進める青少年の健全育成について社会教育課お願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	子ども会が縮小気味で、これが良かったという点が見いだせなかったなので、Bにしました。
事務局長	単位子ども会が今、かなり脱退しているので、その辺のサポートを社会教育課が考えているところです。今までは、子ども会が活発に地域で活動していましたが、単位子ども会がまとまって活動ができない地域があります。
岩田名誉教授	海津市に限らず子ども会活動が低迷しているので、新しい何かを探しているけれど、中々まだこれといったものがないという事情ですね。
教育長	続きまして、28ページ 家庭教育力の向上について社会教育課お願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	「発達支援センターくるみ」等との連携協力ができる相談体制の課題があることからBとしました。
事務局長	補足しますが、園、小中学校で家庭教育学級をやっていますが、中学校の親の参加率が良くないです。就学前と小学校の親の参加率はいいのですが、中学校となると離れてしまい、50%を切るような状況もあります。参加していただきたい親さんにどうしたら参加してもらえるかが課題であります。その辺の一工夫が必要なことからBという評価にしたと思います。
岩田名誉教授	中学校になってくると無理があります。家庭教育力の一番のターゲットは、小学校低学年までと思っています。それからは、子どもが自分で自立していく段階なので、家庭の教育力ではなく、自立していく子どもをどうサポートしていくかということになり、親の手から離れていきます。離れていく中で、家庭の教育力で何かをしようと思っても無理があるので、中学校をターゲットとすると常にB

発言者	内 容
	しかつかない。
事務局長	参加してほしい方が参加しない。参加する方は、家庭教育力がある方です。100%を目指すわけではないけれど、どうやったら参加していただけるかが課題です。
教育長	社会教育の究極の課題ですね。
岩田名誉教授	難しいことを前提に取り組んでみえるので、いつもBではなくAでいいと思います。
教育長	では、Aに修正します。 続きまして、30ページ 文化の継承と発展について社会教育課をお願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	主な文化財として、ハリヨと早川家住宅がありますが、文化資源の活用まで手が付けれていないのでBとしました。
岩田名誉教授	活用にはいろいろな活用の仕方があります。教育委員会として何かをするとといったことに限定しなくてもいいと思います。整っていればそれでいいので、活用にこだわらなくても活用する側に任せておけばいい。ただ、生涯学習側にヒントを教えてあげないといけない。活用事例、情報提供は活用の部類になってくるので、それ以上はやらなくていいと思います。そこまで考えてBと評価したのなら、整備ができていいるのならAでいいのではないのでしょうか。
教育長	小学校の出前講座の状況はどうですか。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	昨年度は、古墳の出前講座を石津小学校で行いました。
岩田名誉教授	Aでいいのではないのでしょうか。
教育長	では、Aに修正します。 続きまして、31ページ 豊かな自然と文化財愛護思想の普及啓発について社会教育課をお願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	歴史民俗資料館の入館者数の増大に向け、もう少し活性化する必要があることからBにしました。
教育長	歴史民俗資料館のリニューアル検討委員会を設置して、話し合いを進めている最中です。

発言者	内 容
岩田名誉教授	わかりました。
教育長	続きまして、３２ページ 生きがいと共生・質の高い文化芸術活動について社会教育課お願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	芸術活動として、児童合唱団や市民創作劇がありますが、概ね目標を達成できたのでＢとしました。
事務局長	成果もでているので、Ａでいいのではないですか。
岩田名誉教授	成果課題等の課題の表現を少し修正した方がいいです。
教育長	では、Ａに修正させていただいて、文章表現も再度確認願います。続きまして、３４ページ スポーツ施設の整備と有効活用についてスポーツ課お願いします。
スポーツ課長	昨年度は、平田テニスコートの修繕等を行いました。全体的に見ると他にも改修が必要な施設はいくつかあります。予算の関係もありますが、概ね目標を達成できたということでＢにしました。
岩田名誉教授	わかりました。
教育長	続きまして、３５ページ スポーツ活動の充実についてスポーツ課お願いします。
スポーツ課長	概ね目標を達成できたので、Ｂにしました。
教育長	昨年度は、スポーツ少年団関係の不祥事がありましたので、Ｂでいいと思います。
岩田名誉教授	わかりました。
教育長	続きまして、３７ページ 競技スポーツ活動の支援についてスポーツ課お願いします。
スポーツ課長	東京オリンピック事前キャンプ地としての誘致活動を実施しましたが、成果が得られなかったことからＢとしました。
岩田名誉教授	カヌー競技大会を成功裏に終えたならばＡでいいと思います。
教育長	では、Ａに修正します。 続きまして、３８ページ 地域間交流の推進について社会教育課お願いします。
社会教育課長兼 図書館長兼歴史 民俗資料館長	霧島市と酒田市の交流事業を実施していますが、両交流ともホームステイ型の受け入れのため、年々参加者の確保が難しくなっています。そういった人数の課題もあることからＢとしました。

発言者	内 容
事務局長	交流事業は滞りなくやっているのですが、課題が次から次へとで てくるのでB評価にしたのではないのでしょうか。
岩田名誉教授	わかりました。
教育長	ありがとうございました。以上、ご指導いただいたところについ ては、変更させていただきたいと思います。 最後に岩田先生から一言お願いします。
岩田名誉教授	教育委員会の対象は学校教育の支援になるので、子どもが元気に なるためには先生も元気じゃないといけません。今の現状の悪い ニュースばかりが蔓延していることが好ましくないと思っています。 教員研修もいろいろありますが、楽しい研修を企画して、誰かが 問題を起こしたらみんなが間違っているという捉え方は間違ってい ると思います。いい話がどんどん出せる研修でありたいと思ってい ます。 ここ何年かおじゃましていますが、教育委員の皆さん、事務局の みなさんが明るい雰囲気なのでとても素晴らしいことだと思ってい ます。明るくないと自由に物が言えないと思いますので、本日の点 検評価報告書についてお聞かせいただいたのですが、こういうこと をお尋ねできるということ自体が大変素晴らしいと思っています。 ありがとうございました。
教育長	岩田先生から将来に向かって、見通しの明るいお話をいただきま した。 人間は比較的マイナスの方向に目が行きがちですが、見方を変え ていかないと海津市の教育全般に光明が射していかないのだろ うと感じました。 今日の変更等も含め、改めて外部評価の意見書をいただくこと になるかと思いますので、よろしくお願いします。
	【午後2時35分～2時45分 休憩】 《岩田名誉教授退席》
教育長	再開します。 協議事項 (1) 前回の議事録について承認を問います。
全委員	よろしい。
教育長	(2) 教育長の報告を行います。 質疑を問います。質疑なしとします。 (3) 継続協議事項 議案第86号 (平成28年) 海津市内の 園・小中学校の適正配置について説明を求めます。
教育総務課長	明後日に第8回の検討委員会を開催します。

発言者	内 容
	内容は、前回からの継続協議ということで、適正化に向けた基本的な考え方、小学校の適正規模の方針案、小規模化に伴う対応の方策案について協議していただく予定です。順調にいきましたら、検討委員会での答申書という形で、取りまとめを年度内に行っていきたいと考えています。
教育長	明後日に方針案をご承認いただけたら、教育委員会へ報告する提言書をまとめたものを12月に最終審議していただき、その後教育委員会に提出していただく流れとなっています。 質疑はありませんか。質疑なしとします。 継続協議事項 議案第86号 (平成28年) 海津市内の園・小中学校の適正配置について継続協議としてよろしいか
全委員	よろしい。
教育長	継続協議事項 議案第86号 (平成28年) 海津市内の園・小中学校の適正配置については、引き続き継続協議とします。 追加日程 議案第87号 令和2年度海津市立小中学校の入学式の日程について 議案第88号 令和2年度海津市立認定こども園の入園式の日程について説明を求めます。
学校教育課長	4月の入学式の日程についてですが、1日、2日、3日が水・木・金で、4日、5日が土・日で、6日、7日が月・火となっております。今年度よりも新学期の準備をする時間が非常に少なく、6日が本来であれば入学式の日であります。校長会から1日延ばして7日にしていただきたいとの要望がありました。 海津市立小中学校管理規則第4条第2項第6号の規程により、教育委員会の承認を得ることとなっていますので、ご審議願います。
教育長	本年度と違い、来年度は始業式の前の日数が短いということで、校長会から入学式の日程の変更の要望がありました。子どもの授業時間数が不足しないか確認したところ、今年度のように連休が続き減ることは来年度はないということで、問題ありませんでした。 それに伴い、こども園の方が翌日ですので7日が8日に変更されます。こども課長に確認したところ問題ないということでした。
こども課長	認定こども園の方も、海津市立認定こども園条例施行規則第5条第2項に教育委員会の承認を得ることとなっていますので、よろしくをお願いします。
教育長	質疑を問います。質疑なしとします。 議案第87号 令和2年度海津市立小中学校の入学式の日程について 議案第88号 令和2年度海津市立認定こども園の入園式の日程

発言者	内 容
	について承認してよろしいか。
全委員	よろしい。
教育長	議案第 8 7 号 令和 2 年度海津市立小中学校の入学式の日程について 議案第 8 8 号 令和 2 年度海津市立認定こども園の入園式の日程について承認します。 その他（１）教育委員会後援事業 9 月申請分について説明を求めます。
教育総務課長	2 件の申請書が提出され、いずれも昨年度後援申請がありましたので、専決にて承認済みとさせていただきます。よろしく願います。
教育長	質疑を問います。質疑なしとします。 その他（１）教育委員会後援事業 9 月申請分についてご了知していただけますか。
全委員	よろしい。
教育長	その他（２）海津市教育委員会研修について説明を求めます。
教育総務課長	前回の教育委員会で桑名市の案が出ましたので、それに基づき計画をしました。行き先は、六華苑、海蔵寺、九華公園です。 午後から引き続き教育委員会を開催しますので、よろしく願います。
教育長	以上、本日の協議事項はすべて終了しましたので閉会します。
	【午後 3 時終了】